



2025年9月26日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 旅 工 房
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 小 林 祐 樹
(コード番号：6548 東証グロース)
問 い 合 せ 先 取 締 役 執 行 役 員 朝 居 宏 文
E-mail : ir@tabikobo.com

**2025年6月期決算短信の公表の延期および
2025年6月期有価証券報告書の提出期限延長申請の検討に関するお知らせ**

当社は、2025年6月期の決算短信の公表を2025年9月30日以後に延期することおよび2025年9月30日が法定提出期限である2025年6月期有価証券報告書につきまして、提出期限の延長申請を検討しておりますことをお知らせいたします。

記

1. 決算短信の公表延期及び有価証券報告書提出期限の延長申請の検討

当社は、2025年8月29日付「雇用調整助成金および緊急雇用安定助成金の受給に関する特別調査委員会の調査報告書の受領に関するお知らせ」および同年9月1日付「雇用調整助成金および緊急雇用安定助成金の受給に関する特別調査委員会の調査報告書の公表に関するお知らせ」でお知らせしたとおり、特別調査委員会による調査結果に基づき、過年度財務諸表の訂正に関する監査を受けております。この監査の過程において、当事業年度の期首残高を確定するために必要な過年度財務諸表の訂正が、提出期限までに完了せず、監査報告書を受領できない可能性が生じております。

具体的には、監査法人による訂正監査手続の一環として実施された2021年3月期の法人営業部門の売上サンプルテストにおいて、特別調査委員会が検出した事案とは異なる手口の不正が疑われる事案として、合理的な説明が困難な取引が発見されました。当該取引は、売上先から発注を受けていない金券を仕入原価の一部として手配した後に現金化し着服していた疑いがあるもので、取引先から発注があったかのように見せかけるためにメールを偽装・改ざんして取引証拠としていた可能性が高いと考えられます。なお、現時点では不正額の特定にまでは至っておりません。

当社では、この不正疑義に関して、現時点までの証憑等の確認結果から特定の個人による不正疑義の可能性が高く、現在及び過去の経営陣の関与が認められていないこと、及び調査を迅速に行う必要性が高いことから、自主点検チームを立ち上げ、社内から朝居宏文取締役執行役員ほか2名の執行役員が参加すると共に、外部の会計および法務の専門家の協力も得て、当該事案に加え、類似事案の有無を含めた調査を実施してまいります。退職済み関係者へのヒアリング設定や、調査対象の拡大可能性を踏まえると、調査には一定の時間を要する見込みです。調査終了後には、監査法人による訂正監査手続および追加監査が必要となるため、これらを含めた日程を考慮する必要があります。

このような状況を踏まえ、当社は、提出期限までに監査報告書を受領することができないと判断し、2025年6月期決算短信の公表を延期することとし、また、2025年6月期有価証券報告書の提出期限について延長申請を検討することといたしました。

2. 今後の見通し

2025年6月期有価証券報告書については、2025年9月30日が法定提出期限となっておりますが、関係各所との確認が取れ次第方向性が定まった段階で速やかにお知らせいたします。

また、2025年6月期決算短信につきましても、2025年9月30日までの公表に向けて準備を進めておりましたが、公表を延期することとし、2025年6月期有価証券報告書と共に関係各所との確認が取れ次第方向性が定まった段階で速やかにお知らせいたします。

なお、2025年9月30日までに開示を予定しておりました「事業計画及び成長可能性に関する事項」につきましても、準備が整い次第速やかに開示いたします。

株主・投資家の皆様をはじめ、関係者の皆様には多大なご迷惑、ご心配をおかけいたしますことを深くお詫び申し上げます。

以上